

日本学術会議 物理学委員会 天文学・宇宙物理学/IAU分科会 報告

分科会開催：令和2年1月27日

報告者：深川 美里
(日本学術会議連携会員)



IAU 分科会報告

■ IAU新会員の審査

- レギュラーメンバー 7名、ジュニアメンバー 4名の推薦を承認

■ 2019年国際天文学連合100周年記念事業の報告

- 全世界的イベント: 天文学100時間、Inspiring Stars(輝け! 地上の星☆)展示会、Above and Beyond展示会、ひとつ空の下: 世界の天文ビデオ・シリーズ、学校での天文の日 など
- 日本独自のイベント: 本学術会議シンポジウム「天文学の100年」(5月27~28日)(報告済)

■ IAU100 太陽系外惑星命名キャンペーン

- 112の国・地域からの結果を記者会見で公表(2019年12月)、78万人を超える参加者(提案・投票)
- 日本からは主星「カムイ」、惑星「ちゅら」



IAU 分科会報告

- IAUシンポジウム 358: Astronomy for Equity, Diversity and Inclusion — a roadmap to action within the framework of the IAU 100th Anniversary の報告
 - 2019年11月12~15日、国立天文台三鷹、31カ国124名が参加
 - 天文学でこのようなテーマのシンポジウムは初めてであり、IAU会長も全日参加
 - 基調講演4件、口頭講演57件、ポスター講演37件、有志による議論4件、「三鷹決議 (Mitaka Resolutions)」に関する特別セッション2件
 - よりインクルーシブな環境を実現するために工夫を凝らして実施、今後の国際シンポジウムでも同様の取り組みを期待



IAU 分科会報告

- 2020年 IAUシンポジウム 360: Astronomical Polarimetry 2020 — New Era of Multi-Wavelength Polarimetry について
 - 2020年3月23~27日開催予定(→延期)、広島国際会議場
 - 参加登録 約150名
- IAU-APRIM 2023招致にむけての進捗
 - 福島県郡山市、日程は6~8月頃で調整中、組織委員会を構築中
 - 天文学会と相談を開始させていただきたい